

リストNo	21-001	施設コード	00927	
利用用途別分類(施設分類)	火葬場・斎場			
施設名	浜松斎場			
所在(町名・番地)	中区中沢町47-1			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛	
	施設	中区・区民生活課	課長名 増田 晴美	
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律			
条例	浜松市斎場条例			
設置目的	火葬及び、葬儀のための施設として設置。			
主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参列者、ペット火葬等の持込者等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~			
管理者名	浜松・浜北・雄踏斎場サークルライン			
開館時間	9:00 ~ 17:00			
建物情報	総延床面積	2,727.99	土地面積 5,763.66	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	3		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.77		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1972/11/1		
	経過年数(主要建物)	50		
用途地域	第二種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	274,494	—	274,494
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	274,494	—	274,494	
特記事項	—			



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	14,064	13,554	17,408
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	608	2,055	1,537
	収入計(A)	14,672	15,609	18,945
支出(千円)	人件費	67,645	66,982	65,662
	物件費(委託料)	5,565	5,946	5,934
	維持補修費(修繕費)	38,221	29,052	33,616
	物件費(光熱水費)	50,084	40,826	31,384
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	161,515	142,806	136,596	
行政コスト(B-A)	146,843	127,197	117,651	
収支前年比	115.45	108.11	107.38	
(参考)指定管理料	96,642	96,145	93,252	
(参考)減価償却費	11,241	18,021	18,021	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	1
	利用可能コマ数/年	303	304	302
	施設利用者数/年	8,550	8,471	9,018
	開館日数/年	303	304	302
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	386,619	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	火葬炉設備修繕工事	34,870	2016	火葬棟及び斎場棟サッシ他改修工事	4,794
2021	火葬炉設備修繕工事	26,378	2016	火葬炉設備耐火物修繕交換工事	24,408
2020	火葬炉設備修繕工事	29,095	2015	火葬炉設備耐火物修繕交換工事及び2炉大型化改修工事	32,136
2019	火葬炉設備修繕工事	29,480	2014	火葬炉設備耐火物修繕交換工事及び主部バーナー交換工事	31,298
2018	火葬炉設備修繕工事	23,544	2014	外壁及び屋上防水改修工事	23,616
2017	火葬炉設備修繕工事	39,820	2013	火葬炉設備耐火物修繕交換工事	21,420

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
13-008	住吉一丁目団地	地域	0.2
15-018	城北小学校	生活	0.5
07-010	城北第2放課後児童会	生活	0.5
01-007	計量検査所	市域	0.5
15-006	追分小学校	生活	0.7
14-034	浜松第6分団	コミュニティ	0.7
18-055	山下町書庫	地域	0.8
03-021	和地山公園集会所	生活	0.8



基本情報	リストNo	21-001	施設コード	00927	所管課	本庁	市民部市民生活課
	施設名	浜松斎場			施設	中区・区民生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		火葬及び、葬儀のための施設として設置。					
		主な業務内容	遺体やペット類の火葬業務、葬儀のための式場の貸し出し業務				
		主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参列者、ペット火葬等の持込者等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			人体火葬については増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			人体火葬については、高止まりの傾向にある。			
	特記事項			火葬場の経営は、原則として民間業者に許可されない。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	斎場再編・整備方針により存続となっているが、老朽化している。					
	対応策	令和9年度の供用を目指し、建替える。建替えまでの期間は、定期的なメンテナンスにより、火葬炉の耐用年数維持を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	○	—	—	「浜松市斎場再編・整備方針」により存続(建替え・縮小)。			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	指定管理者制度により、施設・設備の簡易的な修繕は、民間活力の活用を基本に進めている。建替えについては、PFI事業者により進めていく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	53,828	46,627	43,127	1人当たりのコスト(円)	17,175	15,016	13,046
	施設利用率(%)	0.0	0.0	0.3	1開館日当たりのコスト(円)	484,630	418,411	389,573
	1日当たり利用者(人)	28	28	30	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	運営体制については、指定管理者等による管理・運営を行っています。また、火葬者数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持していくため、「浜松市斎場再編・整備方針」に基づいた斎場の整備並びに再編を実施していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理に努めるとともに、斎場再編計画による建替えを進める。							



基本情報	リストNo	21-002	施設コード	02748	所管課	本庁	市民部市民生活課
	施設名	雄踏斎場			施設	西区・区民生生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		火葬、葬儀・通夜のための施設として設置。					
		主な業務内容	遺体やペット類の火葬業務、葬儀・通夜のための式場の貸し出し業務				
		主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀・通夜参列者、ペット火葬等の持込者等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			人体の火葬については増加している			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後の人体火葬については、増加傾向にある。			
	特記事項			火葬場の経営は、原則として民間業者に許可されない。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業③		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	斎場再編・整備方針により存続となっているが、老朽化している。					
	対応策	令和9年度の供用を目指し、増築(別棟)をする。大規模改修までの期間は、定期的なメンテナンスにより、火葬炉の耐用年数維持を図る。					
	資産の見直し	方向性	~5年	~10年	~30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	○	—	—	「浜松市斎場再編・整備方針」により存続(隣接地に拡張)。			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	指定管理者制度により、施設・設備の簡易的な修繕は、民間活力の活用を基本に進めている。拡張整備については、PFI事業者により進めていく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	28,843	20,374	20,467	1人当たりのコスト(円)	35,195	23,500	25,083
	施設利用率(%)	23.5	28.6	23.4	1開館日当たりのコスト(円)	188,521	132,730	134,219
	1日当たり利用者(人)	5	6	5	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	運営体制については、指定管理者等による管理・運営を行っています。また、火葬者数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持していくため、「浜松市斎場再編・整備方針」に基づいた斎場の整備並びに再編を実施していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努めるとともに、斎場再編計画による改修及び増築を進める。								



リストNo	21-003	施設コード	00970
利用用途別分類(施設分類)	火葬場・斎場		
施設名	三ヶ日斎場		
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町宇志815-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛
	施設	北区・区民生活課	課長名 吉積 慶子
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律		
条例	浜松市斎場条例		
設置目的	火葬のための施設として設置		
主な利用者	故人の親族、葬儀参列者、ペット火葬等の持込者等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	8:30 ~ 17:00		
建物情報	総延床面積	185.47	土地面積 1,139.00
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1987/3/1	
	経過年数(主要建物)	36	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	780	713	776
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	780	713	776
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	968	985	890
	維持補修費(修繕費)	1,695	2,133	5,742
	物件費(光熱水費)	3,120	2,516	2,278
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	5,783	5,634	8,910	
行政コスト(B-A)		5,003	4,921	8,134
収支前年比		101.67	60.50	113.48
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		279	279	279
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	354	332	381
	開館日数/年	303	303	302
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	51,692	3,906	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	火葬炉設備修繕工事	5,258	2015	火葬炉設備修繕工事	3,348
2019	火葬炉設備修繕工事	4,235	2014	非常用発電設備新設工事	6,696	
2018	斎場火葬棟屋根防水改修工事	3,858	2014	火葬炉設備等修繕工事	3,726	
2018	火葬炉設備修繕工事	4,860	2013	火葬炉設備補修工事	2,940	
2017	火葬炉設備修繕工事	4,104	2012	火葬炉設備補修工事	3,413	
2016	火葬炉設備修繕工事	3,564	2011	火葬炉設備補修工事	3,045	

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
13-055	小深田団地	地域	0.1
06-014	三ヶ日図書館	地域	0.1
10-015	三ヶ日総合福祉センター	地域	0.2
14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.3
15-068	三ヶ日西小学校	生活	0.4
03-013	三ヶ日文化ホール	地域	0.5
14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	0.5
01-018	三ヶ日協働センター	地域	0.5



基本情報	リストNo	21-003	施設コード	00970	所管課	本庁	市民部市民生活課
	施設名	三ヶ日斎場			施設	本庁	北区・区民生活課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		火葬のための施設として設置					
		主な業務内容	遺体やペット類等の火葬業務				
		主な利用者	故人の親族、葬儀参列者、ペット火葬等の持込者等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			人体の火葬については毎年200件前後あり、一定のニーズがある。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も、一定のニーズがあることが予想される。			
	特記事項			火葬場の経営は、原則として民間業者に許可されない。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
	2020		—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	斎場再編・整備方針により、今後縮小し、令和28年度までに廃止の方向性となっているが、老朽化している。					
	対応策	保守点検を徹底することにより、可能な限り施設能力を維持しつつ、改修の時期や方法について検討していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	○	「浜松市斎場再編・整備方針」により令和28年度までに廃止※整備及び廃止に関しては地域と協議する。			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	「浜松市斎場再編・整備方針」の整備進捗及び利用状況を踏まえ、施設廃止まで現在と同様の火葬業務委託での運営か、他斎場を含めた指定管理者制度を導入するか、検討していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	26,975	26,533	43,856	1人当たりのコスト(円)	14,133	14,822	21,349
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	16,512	16,241	26,934
	1日当たり利用者(人)	1	1	1	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	運営体制については、指定管理者等による管理・運営を行っています。また、火葬者数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持していくため、「浜松市斎場再編・整備方針」に基づいた斎場の整備並びに再編を実施していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。斎場再編計画により令和28年度までに廃止する。								

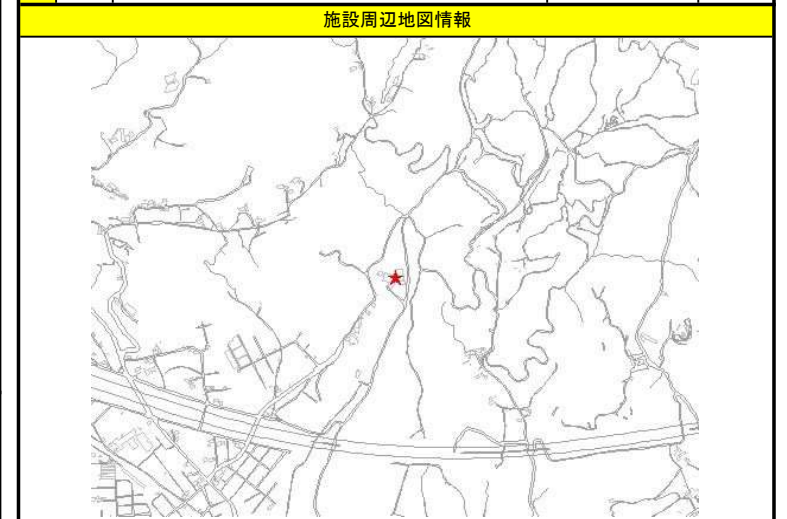
リストNo	21-004	施設コード	02390			
利用用途別分類(施設分類)	火葬場・斎場					
施設名	浜北斎場					
所在(町名・番地)	浜北区宮口4831-170					
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛			
	施設	浜北区・区民生活課	課長名 武田 智弘			
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律					
条例	浜松市斎場条例					
設置目的	火葬のための施設として設置					
主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参列者、ペット火葬等の持込者等					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~					
管理者名	浜松・浜北・雄踏斎場サークルライン					
開館時間	9:00 ~ 17:00					
建物情報	総延床面積	3,763.83	土地面積	14,580.00		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	14,580.00	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	2006/4/1				
	経過年数(主要建物)	17				
用途地域	市街化調整区域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
設置事業費	900,209	—	900,209			
財源	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	720,800	—	720,800		
	一般財源	179,409	—	179,409		
特記事項	—					



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	8,943	7,806	4,687
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	170	335	292
	収入計(A)	9,113	8,141	4,979
支出(千円)	人件費	33,538	31,548	20,250
	物件費(委託料)	5,728	6,669	3,584
	維持補修費(修繕費)	13,762	7,840	6,069
	物件費(光熱水費)	28,821	20,334	10,145
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	81,849	66,391	40,048
行政コスト(B-A)	72,736	58,250	35,069	
収支前年比	124.87	166.10	109.95	
(参考)指定管理料	53,571	51,395	30,419	
(参考)減価償却費	27,537	27,537	27,537	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	3,386	2,966	2,106
	開館日数/年	303	304	302
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,201	1,071,702	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	火葬炉設備修繕工事	13,200	2016	火葬炉設備改修工事	16,092
2021	浜松市浜北斎場火葬炉設備修繕工事	6,908	2015	火葬炉設備修繕工事	6,480
2020	浜松市浜北斎場火葬炉設備修繕工事	5,143	2014	火葬炉バグフィルター交換工事	8,964
2020	浜松市浜北斎場拡張整備事業(H30~R2)	1,652,400	2013	火葬炉熱交換器修繕工事	9,030
2019	浜松市浜北斎場火葬炉設備修繕工事	4,235	2012	1号火葬炉修繕工事	3,297
2018	浜松市浜北斎場火葬炉設備修繕工事	11,664			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
04-011	あらたまの湯	市域	0.2
20-013	浜北環境センター	地域	0.9
15-136	鹿玉中学校	生活	1.0
05-023	明神池運動公園	地域	1.3
13-065	宮口団地	地域	1.4
15-084	鹿玉小学校	生活	1.5
07-061	鹿玉イーグルクラブ	生活	1.5



基本情報	リストNo	21-004	施設コード	02390	所管課	本庁	市民部市民生活課
	施設名	浜北斎場				施設	浜北区・区民生活課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		火葬のための施設として設置					
		主な業務内容	遺体やペット類の火葬業務				
		主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参列者、ペット火葬等の持込者等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			人体の火葬については増加している			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後の人体火葬については、増加傾向にある。			
	特記事項			火葬場の経営は、原則として民間業者に許可されない。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業④		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
	2020		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	適正な維持管理をする必要がある。					
	対応策	定期的なメンテナンスにより、火葬炉の耐用年数維持を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	○	「浜北市斎場再編・整備方針」により存続(敷地内拡張完了)。			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	指定管理者制度により、施設・設備の簡易的な修繕は、民間活力の活用を基本に進めている。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	19,325	15,476	9,317	1人当たりのコスト(円)	21,481	19,639	16,652
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	240,053	191,612	116,123
	1日当たり利用者(人)	11	10	7	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>運営体制については、指定管理者等による管理・運営を行っています。また、火葬者数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持していくため、「浜北市斎場再編・整備方針」に基づいた斎場の整備並びに再編を実施していきます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>斎場再編計画により拡張工事を実施し、令和3年度4月から供用開始している。当面適切な維持管理に努める。</p>								



リストNo	21-005	施設コード	00397	
利用用途別分類(施設分類)	火葬場・斎場			
施設名	天竜斎場			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町阿蔵553-19			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛	
	施設	天竜区・区民生活課	課長名 小木 ほづみ	
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律			
条例	浜松市斎場条例			
設置目的	火葬のために設置			
主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参加者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00 ~ 17:00			
建物情報	総延床面積	273.50	土地面積 1,742.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	2.38		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 1,742.00
	建築年月日(主要建物)	1974/3/20		
	経過年数(主要建物)	49		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	34,080	—	34,080
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	14,700	—	14,700
一般財源	19,380	—	19,380	
特記事項	・台風15号により被災 施設への流木被害、斎場待合室やホールへの浸水被害 施設付近道路の割れ、陥没等の被害 ・R4.9.24からR4.11.30まで施設設備修繕のため休館			



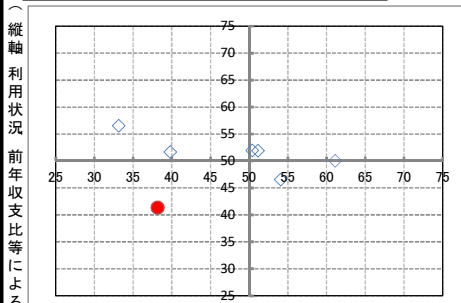
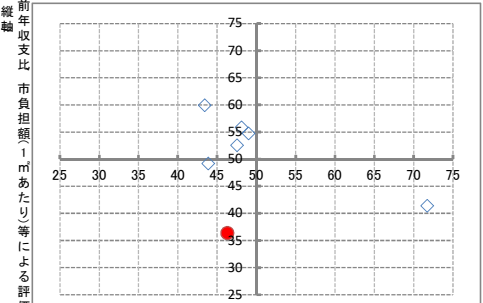
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	2,016	2,940	2,940
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	2,016	2,940	2,940
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	1,496	793	755
	維持補修費(修繕費)	10,755	2,919	5,225
	物件費(光熱水費)	2,648	2,900	3,066
	物件費(借地料)	608	608	608
支出計(B)	15,507	7,220	9,654	
行政コスト(B-A)		13,491	4,280	6,714
収支前年比		315.21	63.75	118.25
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,496	1,496	1,496
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	209	282	394
	開館日数/年	155	196	233
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	1,496	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2016	火葬炉設備修繕工事	2,970			
2015	火葬炉設備修繕工事	5,600				
2015	自家発電機設置工事	3,888				
2014	火葬炉設備修繕工事	4,687				

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
13-084	天神団地	地域	0.6
05-028	天竜B&G海洋センター	地域	1.0
26-033	阿蔵中継ポンプ場	—	1.0
08-082	二俣幼稚園	生活	1.0
13-085	田組西団地	地域	1.2
04-012	秋野不矩美術館	市域	1.2
03-058	二俣協働センター	生活	1.3
14-097	天竜第4分団栄町	コミュニティ	1.4



基本情報	リストNo	21-005	施設コード	00397	所管課	本庁	市民部市民生活課	
	施設名	天竜斎場			施設	天竜区・区民生活課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		火葬のために設置						
		主な業務内容	火葬業務					
		主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参列者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 設置当初に比べ減少							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 浜北斎場増築により、減少予想							
	特記事項 火葬場の経営は、原則として民間業者に許可されない							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業③	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
—		2022	—	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	斎場再編・整備方針により、今後廃止(施設耐用年数を考慮)の方向性となっており、存続期間等を含め検討が必要となる。						
	対応策	保守点検や適切な修繕において、現状の施設能力を維持していくよう努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	○	「浜松市斎場整備再編・整備方針」により廃止。※廃止に際しては地域と協議する。				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	「浜松市斎場再編・整備方針」の整備進捗及び利用状況を踏まえ、施設廃止まで現在と同様の火葬業務委託での運営か、他斎場を含めた指定管理者制度を導入するか、検討していく。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	49,327	15,649	24,548	1人当たりのコスト(円)	64,550	15,177	17,041
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	87,039	21,837	28,815
	1日当たり利用者(人)	1	1	2	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	運営体制については、指定管理者等による管理・運営を行っています。また、火葬者数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持していくため、「浜松市斎場再編・整備方針」に基づいた斎場の整備並びに再編を実施していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理に努める。斎場再編計画により、施設耐用年数を考慮し廃止する。							

リストNo	21-006	施設コード	00841	
利用用途別分類(施設分類)	火葬場・斎場			
施設名	佐久間・水窪斎場			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町中部604			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛	
	施設	天竜区・区民生活課	課長名 小木 ほづみ	
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律			
条例	浜松市斎場条例			
設置目的	火葬のために設置			
主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参加者			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	8:30 ~ 17:00			
建物情報	総延床面積	187.47	土地面積 5,312.17	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 5,312.17
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1985/3/25		
	経過年数(主要建物)	38		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	75,749	13,869	89,618
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	62,200	—	62,200
一般財源	13,549	13,869	27,418	
特記事項	—			



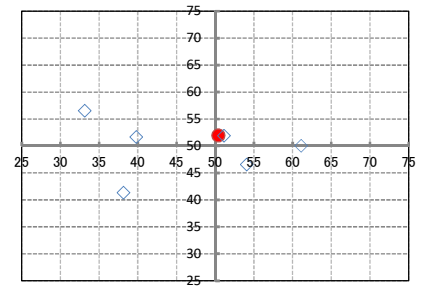
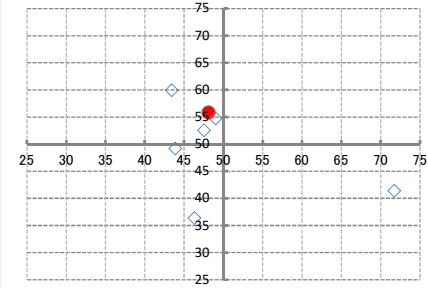
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	168	42	84
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8	76	114
	収入計(A)	176	118	198
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	1,389	1,372	1,372
	維持補修費(修繕費)	4,147	9,354	1,931
	物件費(光熱水費)	1,331	1,209	1,214
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	6,867	11,935	4,517
行政コスト(B-A)		6,691	11,817	4,319
収支前年比		56.62	273.61	115.95
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,093	1,093	1,093
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	127	106	124
	開館日数/年	115	94	112
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	26,969	13,117	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	盤内計装機器更新工事	8,679			
2016	自家発電機設置工事	5,236				
2009	アスベスト除去補修工事 補助事業	4,142				
2008	外壁改修工事	4,935				
2006	火葬炉増設工事	23,940				

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	13-087	平沢団地	地域	0.2
	02-012	平沢医療職員等住宅	地域	0.3
	14-135	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	0.3
	02-017	平沢医師住宅	地域	0.3
	14-028	天竜消防署佐久間出張所	地域	0.3
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	0.4
	02-002	水巻寮教職員住宅	地域	0.4
	01-027	佐久間協働センター	地域	0.4



基本情報	リストNo	21-006	施設コード	00841	所管課	本庁	市民部市民生活課
	施設名	佐久間・水窪斎場			施設	天竜区・区民生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		火葬のために設置					
		主な業務内容	火葬業務				
		主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参列者				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			設置当初に比べ減少			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			近年横ばいであるが、佐久間・水窪地区の人口減少に伴い減少予想			
	特記事項			火葬場の経営は、原則として民間業者に許可されない			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	斎場再編・整備方針により存続となっているが、施設が年々老朽化している。					
	対応策	定期的なメンテナンスにより、火葬炉の耐用年数を維持し、大規模改修の時期や方法について、検討していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	○	「浜松市斎場再編・整備方針」により存続。※地域性を考慮。			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	「浜松市斎場再編・整備方針」の整備進捗及び利用状況を踏まえ、現在と同様の火葬業務委託での運営か、他斎場を含めた指定管理者制度を導入するか、検討していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	35,691	63,034	23,038	1人当たりのコスト(円)	52,685	111,481	34,831
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	58,183	125,713	38,563
	1日当たり利用者(人)	1	1	1	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
（縦軸） 利用状況 前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	運営体制については、指定管理者等による管理・運営を行っています。また、火葬者数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持していくため、「浜松市斎場再編・整備方針」に基づいた斎場の整備並びに再編を実施していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
斎場再編計画により、適切な維持管理に努める。								



リストNo	21-007	施設コード	01210			
利用用途別分類(施設分類)	火葬場・斎場					
施設名	春野斎場					
所在(町名・番地)	天竜区春野町宮川1740					
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部市民生活課	課長名 大城 秀寛			
	施設	天竜区・区民生活課	課長名 小木 ほづみ			
設置根拠(法)	墓地、埋葬等に関する法律					
条例	浜松市斎場条例					
設置目的	火葬のために設置					
主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参加者					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	9:00 ~ 17:00					
建物情報	総延床面積	275.58	土地面積	1,375.64		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,375.64	
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		代表地目(現況地目)		宅地
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1972/3/21				
	経過年数(主要建物)	51				
用途地域	都市計画区域外					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	—	—	—		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
一般財源	—	—	—			
特記事項	—					



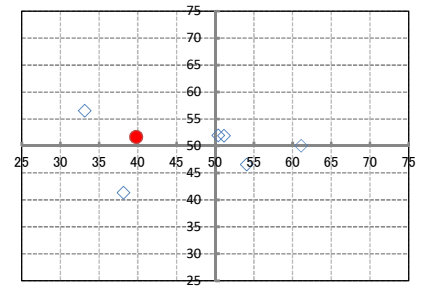
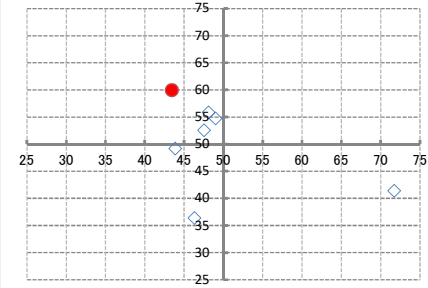
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	42
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	42
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	705	703	680
	維持補修費(修繕費)	10	96	3,664
	物件費(光熱水費)	424	412	559
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,139	1,211	4,903
行政コスト(B-A)		1,139	1,211	4,861
収支前年比		94.05	24.91	178.19
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		402	769	769
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	12	10	35
	開館日数/年	12	10	32
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	8,923	9,658	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2014	火葬炉設備修繕工事	4,417			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-126	春野第3分団宮川	コミュニティ	0.2
26-022	気田浄化センター	—	0.3
14-026	天竜消防署春野出張所・防災センター	地域	0.3
01-025	春野協働センター	地域	0.3
10-019	春野福祉センター	地域	0.6
04-026	春野歴史民俗資料館	地域	0.6
06-017	春野図書館	地域	0.6
04-054	天狗下駄展示場	小規模等	0.6



基本情報	リストNo	21-007	施設コード	01210	所管課	本庁	市民部市民生活課	
	施設名	春野斎場			施設	天竜区・区民生活課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	斎場・墓園・墓地の整備推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		火葬のために設置						
		主な業務内容	火葬業務					
		主な利用者	故人(火葬者)の親族、葬儀参列者					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 設置当初に比べ減少							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 春野地区の人口減少等に伴い減少予想							
	特記事項 火葬場の経営は、原則として民間業者に許可されない							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
	事業③	—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
—		2022	—	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	斎場再編・整備方針により、今後廃止(施設耐用年数を考慮)の方向性となっており、存続期間等を含め検討が必要となる。						
	対応策	存続期間の間は、保守点検や適切な修繕において、現状の施設能力を維持していくよう努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	○	「浜松市斎場整備再編・整備方針」により廃止。※廃止に際しては地域と協議する。			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	「浜松市斎場再編・整備方針」の整備進捗及び利用状況を踏まえ、施設廃止まで現在と同様の火葬業務委託での運営か、他斎場を含めた指定管理者制度を導入するか、検討していく。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	4,133	4,394	17,639	1人当たりのコスト(円)	94,917	121,100	138,886
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	94,917	121,100	151,906
	1日当たり利用者(人)	1	1	1	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	運営体制については、指定管理者等による管理・運営を行っています。また、火葬者数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持していくため、「浜松市斎場再編・整備方針」に基づいた斎場の整備並びに再編を実施していきます。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。斎場再編計画により、施設耐用年数を考慮し廃止する。								